

令和6年4月15日

戸田市共創のまちづくり補助金応募用紙 (単独、団体協働事業補助)

(宛先)

戸田市長

団体名 TODArt. Labo

代表者職・氏名 会長 細井 玲那

所在地

補助種別	<input checked="" type="checkbox"/> 単独事業補助 <input type="checkbox"/> 団体協働事業補助	
新規・継続	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (3年目)
事業名	公園アートプロジェクト	
実施期間	令和6年 4月 1日 ~ 令和7年 2月 28日	
確定前交付の希望	<input checked="" type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない
申請中又は交付予定の他の補助制度	名称	
	実施主体	
連絡担当者	氏名	
	住所	
	電話	
	Fax	
	E-mail	

《団体の概要》

団体名	TODArt.Labo (トダアートラボ)
ホームページ	https://todartlabo.wordpress.com
設立年月日	令和3年 4月 1日 設立
会員数	8人
年会費	1,000円/1年間
団体の目的	戸田市内において芸術による生涯学習活動の推進を行うことにより、創造性や豊かな心を育むまちづくりを目指すことを目的とする。また、芸術家の活躍の場と市民が芸術に触れる機会を創出し、市内における文化芸術の発展を目的とする。
主な活動実績	<p><u>1) 紙コップインスタレーション</u></p> <p>令和3年9月4日(土)、5日(日) 主催・場所：上戸田地域交流センターあいパル 企画・運営：トダアートラボ</p> <p>令和4年3月12日(土)、13日(日) 主催・場所：上戸田地域交流センターあいパル 協力：トダアートラボ</p> <p>令和4年7月24日(日) 主催・場所：戸田市新曽南多世代交流館 さくらパル 協力：トダアートラボ</p> <p>令和4年9月3日(土)、4日(日) 主催・場所：上戸田地域交流センターあいパル 協力：トダアートラボ</p> <p>令和6年1月28日(日) 主催・場所：戸田市新曽南多世代交流館 さくらパル 協力：トダアートラボ</p> <p><u>2) 公園アートプロジェクト</u></p> <p>TODArt.Park VOL.1 令和4年11月19日(土) 場所：新曽沖内なかよし広場、新曽小玉緑地</p> <p>TODArt.Park VOL.2 令和5年1月7日(土) 場所：大前緑地「こどもの森」</p> <p>TODArt.Park VOL.3 令和5年2月12日(日) 場所：新田口公園</p>

	<p>TODArt. Park VOL. 4 令和5年7月30日（日）場所：けやき公園</p> <p>TODArt. Park VOL. 5 令和5年11月25日（土）場所：中町公園</p> <p>TODArt. Park VOL. 6 令和6年2月12日（月・祝）場所：芦原たんぼ公園</p> <p>※VOL. 1～VOL. 6は、公園リニューアル計画社会実験2022及び2023として実施</p> <p><u>3) その他</u></p> <p>キッズビジネスパーク～職業体験フェス2022～ ドリームアートエリア担当 令和4年10月29日（土）場所：戸田市役所 駐車場 主催：一般社団法人とだわらび青年会議所</p> <p>戸田ふるさと祭り 子どもアートフェスティバル キッズエリア担当 令和5年8月19日（土） 場所：後谷公園 主催：戸田市</p> <p>とだわらびニコニコふえす～笑顔を地域に広げよう～ アートエリア担当 令和5年8月26日（土）場所：彩湖・道満グリーンパーク 主催：一般社団法人とだわらび青年会議所</p> <p>戸田第二小学校 3年生×トダアートラボ コラボ授業 校内インスタレーション 令和6年2月22日（木）場所：戸田第二小学校</p>
<p>昨年度の補助 金等の援助状 況</p>	<p>令和5年度戸田市共創のまちづくり補助金・単独事業補助（2年目）</p>

<p>団体PRなど</p>	<p>アートをとおして、戸田市民の創造性や豊かな心を育み、戸田市のまちづくりに資する市民活動団体です。</p> <p>芸術家を中心となり、市民とともにアート展開できる強みを有しています。戸田市内の様々なリソースを活用したアートプロジェクトやアートイベント・展示会を企画し、将来的には大規模な芸術祭を開催して地域の経済活性化にもつなげていく計画です。</p> <p>令和3年、戸田市で初めて「紙コップインスタレーション」を行い、子供から大人まで一緒にアート体験できる場を作ることから始まりました。令和4年、市内の160個の公園を舞台に、公園をアトリエや展示会場にするコンセプトで、市民とアート展開していく「公園アートプロジェクト」を始動しました。市民と一緒に創るアートとともに戸田市の魅力を世界へ発信していきます。</p>
---------------	--

《事業企画書》

1 事業の目的・必要性

戸田市の大人から子供を対象に、市内に160個あるといわれる公園を舞台に、毎回公園の場所を変えてアートイベントを行い、アートに触れる体験を創出します。「公園がアトリエ（制作場所）に、ギャラリー（展示会場）に、参加者みんながアーティスト！」をコンセプトとし、地域の方々と共に公園にアート空間を作り、普段とは異なる公園の景色に変えることで新たな公園の魅力を創っていきます。また、他地域の方々にも戸田の魅力を知ってもらうために当団体のInstagram・X・YouTube・公式LINEなどのSNSを使い発信していきます。

豊かな心を育む

日頃、ルールや規定に縛られ窮屈さを感じて生活している人も少なくありません。大人も一緒に子どもたちがアートに触れながら自由に表現を楽しむ姿は、参加する方々に豊かな気持ちを育むことができます。

公園の賑わいを生む

地域の方と共に創り上げるアートをとおして、公園利用の促進だけでなく町会・自治会を通じた地域コミュニティの活性化にも寄与します。

また、地域住民によって公園をより魅力的で価値のある場所へと変貌させることで、地域住民のシビックプライドを育み、また、担い手となることで達成感や満足感を得ることができると考えます。

※シビックプライド＝地域や自治体に対する住民の誇りや愛着、地域に貢献する意識のこと

2 事業を実施するに当たっての現状や課題

協力者へのアプローチ

前年度は運営体制を30名程度で進めてきました。市民活動団体（ボランティア）の活動となると、準備段階で協力者が一斉に集まることが難しいことが課題です。

オンラインでのテキストミーティングも促し、日頃からアートに対する理解を深めながら、ステークホルダー（企画や運営にご協力いただく地域住民、自治体、企業・団体、美大芸大など学術機関の方、アートに精通している方、メディアの方など）との良好な関係を保ち、共創関係を構築していきたいと思えます。また、市民活動における関わり方は環境や熱量によって人それぞれなので、個々の関わり方で参加しやすい仕組みと環境を整え協力者を増やしていくことが必要だと考えています。

作品や荷物の保管

TODArt. Parkを開催する中で、毎回公園での制作物が増えていきます。保管場所の確保や、保管場所からイベント会場までの運搬がさらに難しくなってきました。引き続き、新たな保管場所を探すことや、協力者を探しながら、運搬協力の体制も整えていきます。

3 事業の具体的内容

市内の公園の中から公園を選定し、公園の特徴に合わせたアートコンテンツを5つ以上展開しながら、トダアートラボ会員や協力メンバー（活動に賛同してくれたアーティストやボランティアスタッフなど）、また美術講師がファシリテーションを行いながら、参加者と共に公園内で一緒に制作をしてアート体験の場を創出します。制作したものを公園に飾り付けて普段の公園とは違うアート空間を作っていきます。制作した作品は、次の公園へ繋いでいきます。

今年度、TODArt. Park VOL. 7、VOL. 8の2回の開催を予定しています。

<実施概要>

- 1) TODArt. Park VOL. 7
日中～夕方にかけて、アートナイトパーク（暗くなる時間帯）を開催。
- 2) TODArt. Park VOL. 8
日中開催に加え、近隣の屋内施設でこれまでの公園アートプロジェクトで生まれた作品の展示会も行う。屋内展示会は、数日間開催。

<使用する公園の候補地>

- a. 戸田橋下広場＋環境空間戸田1 （TODArt. Park VOL. 7 予定）
- b. 上部公園 （TODArt. Park VOL. 8 予定）
- c. 川岸公園

開催時期や近隣地域の事情により変更する可能性があるため、都度、みどり公園課または水と緑の

公社に相談しながら開催場所を決めるよういたします。
また、雨天の場合は中止または順延をします。

<対象>

市内の子供～大人

<参加費>

500円/人

※未就学児は無料とし、必ず保護者同伴とする。

■親子割引

親1人+子供1人(500円+300円=800円)、子供1人追加ごとに+300円

親2人+子供1人(500円+500円+300円=1,300円)、子供1人追加ごとに+300円

親1人+未就学児(500円+無料=500円)、小学生以上の子供1人追加ごとに+300円

親2人+未就学児(500円+500円+無料=1,000円)、小学生以上の子供1人追加ごとに+300円

当日公園内受付にて、参加費と引き換えにリストバンドをお渡し、チケットを持っている方のみ参加できるようにし、見学者との棲み分けをします。

<周知方法>

下記媒体を中心に周知を行います。

■インターネット媒体

トダアートラボ Instagram <https://www.instagram.com/todart.labo/>

トダアートラボ FBページ <https://www.facebook.com/todartlabo2021>

トダアートラボ X https://twitter.com/Todart_labo

トダアートラボ 公式LINE <https://lin.ee/aUYYL74>

戸田市のSNS (FB、X、LINE) に掲載依頼

戸田公園ガイド 掲載依頼 <https://todapi.info>

号外ネット 戸田市・蕨市 掲載依頼 <https://toda-warabi.goguy.net.jp>

■紙媒体

市内公共施設 (協働推進課へ配架依頼)

公園近隣の児童施設 (幼稚園、保育園、学童など)

民間施設・店舗など

※会員・協力メンバー・協賛企業・知人友人へ配布依頼をする

<内容>

下記アートコンテンツより、公園に合わせた内容を組み合わせて展開していきます。また、前回までの公園で制作された作品の展示や、アーティストによる作品の展示も行います。

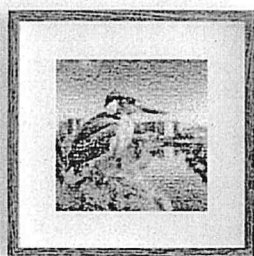
・アクションペインティング

木にタイベック紙を張り巡らせ、それをキャンバスにアクションペインティングを行う。また、地べたに養生シートをひき、その上にキャンバスとなる白いシート・紙を広げ、体をつかって描く。



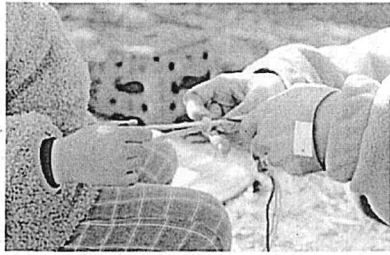
・写真アート

写真でモザイクアート。イベントの際に、必要な写真の種類・色を参加者に呼びかけ、それを基に参加者が公園内でスマホで写真撮影をする。撮影した写真をデジタル上で送ってもらい、モザイク写真の完成を目指す。



・編み物アート

様々な種類の毛糸を使い編んでいき、出来上がった作品を公園内に装飾していく。



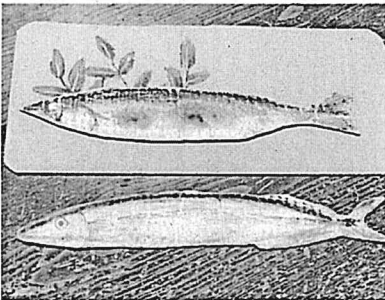
・アーススクラッチ

公園の地面の上に、ナスカの地上絵のような、上から見ると絵やメッセージとなるものを、水・箒・傘などを使って描く。



・段ボールを素材にした工作作り

テーマを決めて段ボールでオーナメントの作成。公園へ飾る。



・スタンプでボディペイント

身体についても安全なキットパスを使って簡単なフェイスペイントを行う。



・車へのペインティング

車に絵の具で絵を描いていく。



・エコブリックス制作

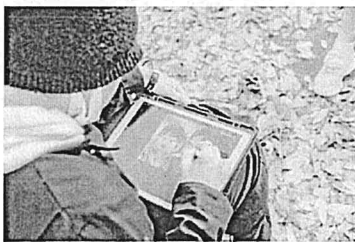
ペットボトルのなかにプラスチックゴミを詰め込んでいく。公園内の花壇やベンチに半永久的に設置することを目指す。世界の環境問題をアートで問いかける。

(2022年度 JCI JAPAN グローバルユース国連大使 戸田市出身の高校生による発案)



・似顔絵 絵画

イラストレーターによる参加者の似顔絵描写を行う。



・ライブペインティング

アーティストによる公園でのライブペインティング。

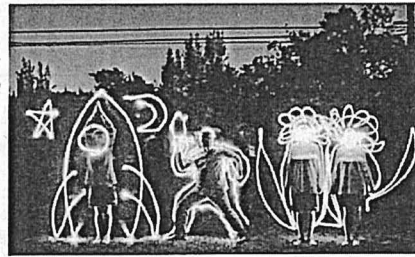
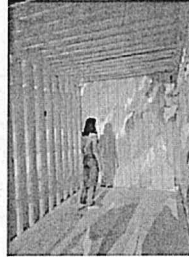
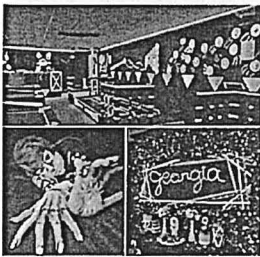
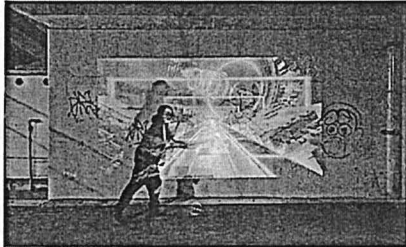


・企業コラボの制作物

企業（業界）が抱える社会問題をアートで表現。アパレル業界は古着を、産廃業界は廃棄物を使用し、環境問題を問いかけるテーマの作品をつくっていく。

・アートナイトパーク

映像作家による映像作品をプロジェクターで壁や遊具などに映し出す。ブラックライト塗料でペイントしたものを、ブラックライトで照らす。ペンライト（折るタイプ）を体につけて、ダンスをする。懐中電灯やキャンドルなど光を使った演出の見せ方をする。



・パークカフェ

アート体験しながら飲食を楽しめるようにパークカフェの空間を作ります。出店は1～2店舗を予定。公園アート空間のイメージを潰さないような親和性のある店舗に出店依頼をします。カフェ空間で、絵を描いたり制作したりできる工夫を施します。



4 事業の実施体制

トダアートラボが主催となり企画運営を行います。

■当日の運営体制 (30名程度)

- ・トダアートラボ会員
- ・協力メンバー (ボランティアスタッフ)
- ・美術講師 4名以上
- ・設営協力者 1名

<役割>

総括責任者、アートファシリテーション (アートブース担当)、記録撮影、受付、列整備、見守り、設営協力など

5 事業実施のスケジュール

月 日	内 容
令和6年5月～	公園利用について、みどり公園課及び町会との調整開始。開催日及び場所を決める。
令和6年6月～	協力者、協賛企業へアプローチ。
令和6年8月～10月	TODArt. Park VOL. 7 開催日1ヶ月前より、周知開始
令和6年9月～11月	TODArt. Park VOL. 7 開催
令和6年9月～12月	TODArt. Park VOL. 8 開催日1ヶ月前より、周知開始
令和7年1月または2月	TODArt. Park VOL. 8 開催

6 事業の成果目標 (具体的数値を用いてください。)

イベントの参加動員

1回の開催で、100名以上の参加。

コンテンツを増やし発展させていく

ご賛同いただき共創していく企業、団体を新たに増やし、共創するコンテンツを3つ増やす。

町会、学校、企業からの依頼

公園アートプロジェクトをきっかけに、1つ以上のコラボレーション依頼をいただき活動の幅を増やしていく。

運営力の強化

一方的に事業提供をするのではなく、地域の方や参加者を巻き込み、足りないスキルや情報を補いながら運営をしていく。毎回5組以上のボランティアスタッフ募集をして、運営に参加したいと思っていただけるような仕組みづくりをしていく。そのために、より活動内容を理解していただき興味関心をいただくために、当団体のWEBサイト構築を見直す。

7 補助終了後に当該補助金に頼らずに事業を継続していく方法

今後の活動資金の調達方法について

- ・助成金
文化庁や埼玉県などの助成金も調査し、検討していく。
- ・協賛、寄付
活動にご賛同いただいた企業、団体からご支援いただく。
- ・クラウドファンディング
支援者にとってもメリットになるリターンを考える。
- ・参加費
アートの創造体験に価値を置き、体験料をいただく。
- ・委託、依頼を承る
施設や企業、団体からの委託やコラボレーションの依頼を増やす。

今後の展望

アート作品を一方的に見せるだけでなく、地域の方々と体験を共有しながらアートも街も共創していくことを大切にします。併せて、アーティストの参画を増やししながら作家自身の作品の展示も増やしていき、より多くの方とアートを通じて感動を共有していきたいと考えます。また、地域の方々と創り上げるインバウンドを視野に入れた大規模な芸術祭開催を目指し、そのためにも、今は、質の向上と運営力の強化に力を入れながら一つ一つ丁寧に進めていきます。

《収支予算書》

【収入】

科目	予算額	内訳
補助金・助成金	120,000	
当補助金	120,000	
その他	0	
自己資金	34,500	
利用者負担金	100,000	参加費 500円×100名×2回
協賛金・寄附	70,000	協賛金一口 10,000円×7者
その他(飲食店出店料)	12,000	パークカフェ 出店料 @3,000×2店舗×2回
合計	336,500	

【支出】

	科目	予算額	内訳
補助対	謝礼金	100,000	-講師謝礼(交通費込み) @10,000 ×4名×2回 =80,000円 -設営協力者謝礼

象 経 費			@10,000 ×1名×2回 =20,000円
	消耗品費	135,400	<p>文房具及び材料類（ペン、ボンド、ファイル、ケース、クリップ、コピー用紙、道具入れバッグ、看板用木材など）6,830</p> <p>【イベントに係る費用】</p> <p>ゴミ袋 500 ウエットティッシュ @200 ×5 =1,000 ティッシュ @110 ×3 =330 紐 @500 ×5 =2,500 写真フレーム・紙類 @550×10=5,500 リストバンド500枚 1,550 タイバック紙ロール(100m) @9,900×2 =19,800 筆・刷毛・ブラシ類 @150 ×100 = 15,000 絵の具類 @1,200×25=30,000 メディウム（絵の具の添加剤）3個 3,000 ブラックライト塗料8個 5,000 光る蛍光ブレスレット100本 @1,500×4=6,000 ボディペイント・画材等 5,000 編み物アート 13,000</p> <p>【設営に係る費用】</p> <p>養生：ホワイトシートロール @5,000 養生：マーカー @600 ×6=3,600 養生テープ @110×9 =990 マスキングテープ @500×10 =5,000 U字ピン @1,500 ペグ @3,000 インシュロック @1,300</p>
	食糧費	20,000	<p>講師・設営協力者 弁当及び茶代 (5名～10名までの見込み) @10,000×2回</p>
	印刷製本費	9,020	<p>チラシ等印刷代 @4,510 ×2回</p>
	保険料	5,580	<p>レクリエーション賠償責任保険料 @2,790 ×2回</p>
使用料	16,500	<p>開催予定公園の使用料 ①戸田橋下広場&環境空間戸田1 →都市公園でないため、使用料対象外 ②上部公園</p>	

			→面積63,523㎡のうち2,000㎡を想定 $2,000\text{㎡} \times 5\text{円}/\text{㎡} \times 1.1 = 11,000\text{円}$ ③川岸公園 →面積1000㎡ $1,000\text{㎡} \times 5\text{円}/\text{㎡} \times 1.1 = 5,500\text{円}$
	賃借料	50,000	運搬用トラックレンタル代及び燃料代 (設営業者 搬入搬出用) @25,000 ×2回
	小計	336,500	内訳 補助金申請額：120,000 自主財源：216,500
補助対象外経費			
	小計	0	
	合計	336,500	